

令和 7 年度 サポートハウス宙

地域連携推進会議 議事録

日 時：令和 7 年 11 月 24 日(月) 14:00～15:00

参加者：F 様（ご利用者代表）、Y 様（ご家族様代表）、N 様（町会長）

S 様（阿倍野区H作業所施設長）…当日欠席

I 様（サポートハウス宙オーナー様）…当日欠席

前田範孔（サポートハウス宙施設長）

足立威史（サポートハウス宙サービス管理責任者）

松山弘幸（サポートハウス宙担当支援長）

1. 施設長挨拶、地域連携推進会議主旨（前田施設長）

趣旨説明

本日サポートハウス宙でも「地域連携推進会議」を開催する運びとなりました。

本来なら、構成員として「福祉に知見のある人」として阿倍野区その他施設の施設長の S 様やこのサポートハウス宙の物件のオーナーである I 様にも参加いただくところ、急遽本日参加できなくなり、後日意見をお聞きする形で進めたいと思います。

2. 参加者自己紹介

・ F 様（ご利用者）

よろしくお願いします。

・ N 町会長

この地区を担当しています。平素より、地域の催しなどに協力をいただきありがとうございます。

・ Y 様

私は K（利用者）の家族です。この 6 月よりこちらにお世話になっております。高齢の母親と K、二人での在宅生活に不安を感じておりました。こちらにお世話になって K も母親も安心して過ごせています。

本当に感謝しています。

・ 施設職員（省略）

3. 施設概要、ご利用者の日常生活の様子、経営状況、地域との連携、BCP 計画の策定状況

<別紙パワーポイントの通り以下の内容を説明>

- ・ 四天王寺さんめい苑の設立後「親亡き後の生活」についてご家族と話し合った中でサポートハウス宙の運営を 5 年後にスタートさせた。
- ・ 現在のサポートハウス宙の建物には、2001 年より今年で 8 年目を迎えている。
- ・ ご利用者の生活（1 日の流れ）
- ・ 宙の支援体制
- ・ 経営状況 収入面について（ご利用者負担等を含む）
- ・ ご利用者の日常の紹介
- ・ 地域の催しに参加（はんなん祭り、餅つき等）
- ・ 宙での地域に向けた催し（ハロウィン）
- ・ 支援員の研修内容について
避難訓練については、消防署立ち合いで年に 1 回実施し、今後 BCP 計画に基づいての訓練も行っていく。その中で地域の訓練などがあれば、参加させていただきたい。

4. 苦情について

- ・ これまで、サポートハウス宙において、地域からの苦情は 2 件ありました。
- ・ 支援員の喫煙について、風向きによりタバコの匂いが、近隣の住宅まで

していると申し出がありました。

現在は、喫煙場所を限定し、複数人で吸わないように指導をしています。

- ・地域の高齢者から時々、飲み物などを差し入れられることがあった。その方の担当のケアマネージャーより電話があり、その方は支援が必要な方で、金銭管理も必要な方のため、できるだけ差し入れをしないように本人にも説明をしたので、サポートハウス宙でも対応をしてほしいとのこと。

その後、差し入れがあった場合は、断り切れない場合は、いったんお預かりし後日返却するように決めていましたが、それ以降差し入れなどはなく、経過しています。

5. 虐待防止の取り組みについて

- ・3の項目で、虐待防止研修の項目もあったように、研修を実施しています。
- ・テレビなどで障がい者施設などでの職員の虐待もニュースになっていますが、施設にいと閉鎖的な環境であったり、慣れなどから疑問に感じない場合もあるため、年に1回は研修を実施しています。
- ・暴力・暴言だけでなく、ご利用者が呼んでいるのに無視をするなども虐待に入るとを説明しています。
- ・研修だけでは、身にならない為、研修を置いた後アンケートで理解されたかどうかを確認をしています。

6. 施設見学

- ・館内を回っていただく。
- ・居室については、個人情報保護の観点よりしていただくことができなかったが、参加者のF様の居室については、ご本人様が了解された為、見学していただいた。

7. 質疑応答 他

・N町会長

- ・職員が多いことに驚きました。
 - ・避難訓練について、この地域での住民による避難訓練の計画はされていない。又、避難所は開設されるも、このあたりの水害などの被害は少ないとされていますが、大阪の西側の区域が大きな水害になるため、そちらからの避難を求める方が多いと想定されています。
- その為、サポートハウス宙の方も、可能であればその場所での避難をお勧めすることになるかも知れません。

⇒前田施設長より

- ・承知しました。サポートハウス宙でも、数日の備蓄食品や備蓄水を備え、万一の際にはさんめい苑のバックアップ体制ができるように整えておきます。

・Y様

- ・毎月送っていただいている記録については、目を通すことも困難なぐらいしっかりと書かれてあり、これだけで、しっかりと支援をされていると思っていました。

8. 結び

本日はお忙しい中、ご参加ありがとうございました。

この会議については、年に1回以上が義務付けられており、次回は来年度になるかと思います。

できる限り、サポートハウス宙のご利用者が、この地域で地域の一員として生活が継続できるように引き続き支援をしていきますので、皆様におかれましても、ご理解、又ご協力を引き続きお願いいたします。